

本校における国際交流

平成18年度学校運営目標
(国際交流に関すること)

- 留学生を通じた異文化理解の促進や相互交流の機会を増加させるとともに、本科3年生の希望者を対象に短期海外研修の試行実施を行う。また、海外語学研修を希望する学生への支援を強化する。
- 国際的コミュニケーション能力の向上を目指し、学習到達目標を明確化するなど英語教育の充実に努める。
- アジアを中心とした留学生の積極的な受入を図るとともに、学習・生活環境の維持、向上に努める。

1. 留学生の受入と支援

- (1) 受入実績 総計62名(S60~H18)
マレーシア:37, 中国:6, ヴェトナム:4, モンゴル:2, ラオス:2, その他11ヶ国:11
- (2) 現在の在籍者数 14名

学年	学科	機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科
3年		マレーシア 2	ラオス 1 ヴェトナム 1	マレーシア 1
4年		マレーシア 1	バングラディシュ 1 ヴェトナム 1	マレーシア 2
5年		マレーシア 1	ヴェトナム 1	マレーシア 1 ヴェトナム 1
計		4	5	5

(3) 交流と支援

- 1) 留学生歓迎交流会(地域等との交流)
- 2) 高専留学生ウイーク(母国紹介)
- 3) 日本語、日本文化等の学習支援
 - ・日本語の授業ほか
 - ・国内研修旅行(文化や歴史の見学; 年1回)



(4) 留学生交流

- ・四国地区高専総合文化祭など高専内交流
- ・愛媛県留学生交流会参加



2. 日本人学生の海外留学等

- (1) 渡航実績
 - 1) 長期(1年程度) 計11名
米国:5, 英国:2, ニュージーランド:2, オーストラリア:1, カナダ:1
 - 2) 短期 毎年1名派遣
RI第7470地区(米国)との交換派遣学生
- (2) 関心の高揚と支援
 - 1) 帰国報告会
 - 2) 語学学習への指導

3. カリキュラム等の国際化対応

- (1) 第2外国語の充実(平成18年度より)
 - 1) 4年生選択(初級ドイツ語, 初級中国語)
 - 2) 5年生選択(中級ドイツ語, 中級中国語)
- (2) 語学学習環境の充実
 - 1) TOEIC IPテストの実施(年2回)
 - 2) コンピュータ教材(CALL)の活用
→ TOEIC対策, H15より導入
 - 3) 実力養成講座の開催(長期休暇ごと)
 - 4) 校内スピーチコンテスト(年1回)
 - 5) 校内英語学力試験(年2回)

4. 教育研究の国際交流

(1) 長期研修派遣

H17(ドイツ, 在外研究) 1名

テーマ「現代ドイツ映画の研究とその教育実践への応用」

(2) 短期派遣

1) 国際学会参加

H17 イタリア:1, 中国:2, 米国:1, オーストラリア:1

H18 イタリア:1, ノルウェイ:1, ドイツ:1, 中国:1,

シンガポール:1

(2) 短期派遣(つづき)

2) 海外研究調査

H17 韓国:1, 英国:1, スウェーデン:1, 中国:3, ドイツ:1

H18 韓国:1, アイルランド:1, 中国:1, 香港:1

3) その他(学生の引率等)

H17 米国:1, ドイツ:1

H18 中国:2

5. 海外の大学等との交流協定

現在該当なし

6. 海外短期研修旅行計画

・平成19年3月8日(木)発, 3泊4日

・訪問先: 上海電力学院, 上海シャープ社ほか

・参加者: 学生25名(本科21, 専攻科4), 教員2名

研修内容

- 1) 上海電力学院との交流
- 2) 国際ビジネスの現場を知る
- 3) 現在の上海を知る
- 4) 伝統の中国に触れる

(1) 上海電力学院*との交流

- 1) 相互の学校紹介(学生によるプレゼン, 英語)
- 2) 授業の見学(実験・実習科目)
- 3) 学生食堂での昼食



*教育分野

- ・エネルギー・環境
- ・電力・自動化
- ・計算機・情報
- ・応用化学

(学生約8000名)

(2) 国際ビジネスの現場を知る

1) 上海夏普(シャープ)電器有限公司の訪問

・講話「もの作りと国際分業」

同社上海研究所長 高橋諭史氏(本校昭和46年卒)

・家電品工場の見学

・同世代の従業員と懇談「あなたの夢は」(英語)

2) 長く中国ビジネスに携さわられた方に面会

・講話「21世紀の国際ビジネスと中国」

河村電器中国事業推進室長 横田龍次氏

(3) 現在の上海を知る

- 1) 世界一速いリニアモーター列車に搭乗
- 2) テレビ塔の展望台から市街の発展状況を把握
- 3) 上海電力学院生と市内の班別自由行動



(4) 伝統の中国に触れる

- 1) 周荘地区水郷古鎮訪問(電力学院生同行)
- 2) 名物「雑技」、上海馬戲場を観覧
- 3) 明代の庭園、豫園にて銘茶を鑑賞

